



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ショクブン

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 公

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 田野 光夫

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,599	0.7	54	—	35	—	12	—
23年3月期第1四半期	2,582	△3.4	△11	—	△31	—	△35	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 40百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.15	—
23年3月期第1四半期	△3.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,410	3,112	29.9
23年3月期	10,594	3,110	29.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,112百万円 23年3月期 3,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,280	2.5	71	—	11	—	△15	—	△1.36
通期	11,340	5.8	401	65.0	281	92.5	125	—	11.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	11,856,669 株	23年3月期	11,856,669 株
24年3月期1Q	831,700 株	23年3月期	831,666 株
24年3月期1Q	11,024,995 株	23年3月期1Q	11,117,699 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後の福島原発事故の影響により企業活動が停滞し、個人消費も落ち込むなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。食品業界においても、一連の災害、事故による生鮮野菜等の生産地やインフラ設備への直接的な打撃により、生産あるいは製造が困難になり、企業業績に影響を与えております。加えて、放射性物質の拡散によって食品の安全性に対する関心が高まっており、消費者の食品を選択する基準は厳しさを増しております。当社グループはこのような状況下において、お客さまの健康を第一に考え、安全で安心のできる美味しい食材をお届けするという経営の基本に立ち返り、お客さまに安心してご利用いただけるよう努めてまいりました。

結果、売上面では、主力のレギュラーメニューについては、売上高は24億11百万円(前年同四半期比100.8%)になり、特売商品については、売上高が61百万円(前年同四半期比106.1%)になりました。その他、ヘルシーメニュー売上高は1億27百万円(前年同四半期比99.1%)になりました。

また、食材を厳選しつつ、仕入価格の引き下げを行う一方、生産性を向上させるため、生産体制の見直し等の各種施策を継続して行ったことで、製造に係るコストは前年同四半期に比べ1.4%の削減を達成したこともあり、売上原価率は57.1%と前年同四半期に比べ0.8ポイント減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は25億99百万円(前年同四半期比100.7%)、経常利益は35百万円(前年同四半期は31百万円の経常損失)になり、四半期純利益は12百万円(前年同四半期は35百万円の四半期純損失)になりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が2億3百万円減少したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ1億83百万円減少の104億10百万円になりました。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む。)が1億40百万円および賞与引当金が50百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ1億86百万円減少の72億98百万円になりました。

純資産の部では、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が25百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が28百万円増加したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ2百万円増加の31億12百万円になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社連結グループの連結業績予想については、平成23年5月10日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,555,166	1,351,283
受取手形及び売掛金	17,576	18,047
原材料及び貯蔵品	108,215	110,069
繰延税金資産	63,539	48,649
その他	38,662	72,263
貸倒引当金	△122	△122
流動資産合計	1,783,037	1,600,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,606,616	1,581,772
土地	5,843,822	5,843,822
その他(純額)	256,996	257,965
有形固定資産合計	7,707,435	7,683,560
無形固定資産	50,950	49,666
投資その他の資産		
投資有価証券	295,784	323,717
繰延税金資産	23,936	27,906
その他	764,618	756,877
貸倒引当金	△31,075	△31,075
投資その他の資産合計	1,053,264	1,077,426
固定資産合計	8,811,650	8,810,652
資産合計	10,594,688	10,410,843
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	418,880	393,161
短期借入金	1,055,000	1,050,000
1年内返済予定の長期借入金	1,168,865	1,199,985
未払法人税等	51,901	15,175
賞与引当金	102,000	51,150
その他	626,373	714,832
流動負債合計	3,423,021	3,424,305
固定負債		
社債	229,000	212,000
長期借入金	3,675,324	3,503,284
退職給付引当金	3,104	3,758
資産除去債務	22,221	22,341
その他	131,508	132,434
固定負債合計	4,061,157	3,873,818
負債合計	7,484,179	7,298,124

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,010	1,148,010
資本剰余金	1,616,944	1,616,944
利益剰余金	865,690	839,784
自己株式	△501,602	△501,616
株主資本合計	3,129,042	3,103,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,533	9,596
その他の包括利益累計額合計	△18,533	9,596
純資産合計	3,110,508	3,112,719
負債純資産合計	10,594,688	10,410,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,582,842	2,599,834
売上原価	1,496,111	1,484,544
売上総利益	1,086,731	1,115,289
販売費及び一般管理費	1,098,348	1,060,468
営業利益又は営業損失(△)	△11,616	54,821
営業外収益		
受取利息	1,923	2,460
受取配当金	2,217	3,128
受取手数料	2,203	2,940
受取賃貸料	1,296	1,526
その他	574	499
営業外収益合計	8,215	10,555
営業外費用		
支払利息	27,453	28,917
その他	772	646
営業外費用合計	28,225	29,563
経常利益又は経常損失(△)	△31,626	35,813
特別利益		
賞与引当金戻入額	11,909	—
特別利益合計	11,909	—
特別損失		
固定資産除却損	2,016	52
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,404	—
特別損失合計	13,420	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33,138	35,760
法人税、住民税及び事業税	9,733	10,963
法人税等調整額	△7,189	12,114
法人税等合計	2,543	23,078
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△35,681	12,682
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,681	12,682

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△35,681	12,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,334	28,130
その他の包括利益合計	△12,334	28,130
四半期包括利益	△48,016	40,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△48,016	40,812

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報等は第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。